

事例の情報	氏名：Tさん 性別：女 年齢：85歳 身長：152cm 体重：46.4kg 血圧：110～130/60～80
人生経過	7人兄弟の長女。子守をよく頼まれていた。高校ではテニス部に所属、親に内緒で練習へ参加。卒業後、大学受験に失敗。電話局へ就職、53歳まで勤めた。夫は厳しく、言いたい事は言えずに我慢して過ごす。自然食品や製品や運動を勧める健康法を教える人に出会い、熱心に通う。働きながらも育児や食事の面に尽力を注いでいた。 買い物や講演によく出かけ、バスや徒歩でどこへでも行くのを好み活動的。
様子が変わってから 治療前までの経過	一軒家で独居生活中、H28年1月に転倒し、右大腿骨頸部骨折のため入院・手術を行う。 リハビリで杖歩行まで回復したが退院後は有料老人ホームへ入居(本当は自宅に帰りたかったが、子供達の言う通りにした)。施設へ入居してからもバスや徒歩で買い物や外食、郵便局などへ一人で行き自由に過ごす。 入居時からもの忘れがあり、気になる事があれば何度も同じ話を毎日繰り返し聞いていた。 R2年10月に何度も同じ話を繰り返す頻度が多くなり、全身が痛いと自分で救急車を呼び大興奮し騒ぎを起こすなど症状が悪化したため、ケアマネが認知症の薬を飲んで欲しいと本人や家族、医師へも助言するが本人が薬を飲む事を拒んでいる。
初見時の印象 関わってからの印象 様子	第一印象→可愛げがない。 その理由： 人(他の利用者)のことをバカにする。文句言いう。人を見下す。(人に感謝しないといけないと言う時もある) 関わってからの印象 素直さはある→お水を飲んだり、おやつを減らしたりする 理論より体験型→とりあえずやってみるという印象 ・すぐ紙にメモをとるが、メモがどこにあるか分からなくなり、鞆の中も部屋の中も紙だらけになっている。 ・バスや徒歩で目的地に辿り着けないことがある。 ・気持ちが抑えきれず、他者に暴言を吐く事がある。 ・何度も同じ事を繰り返し聞いたり話したり、不安感も強い。 ・言ったこと、やったことを忘れて人のせいにする。 ・決断力に乏しく迷うことが多い。 ・訴えが再々続くため施設の職員から嫌がられている。 ケアマネに電話し、ケアマネが再々対応している。
他の疾患	右大腿骨骨折術(H29.1)

<p>生活環境</p>	<p>有料老人ホームで生活。コロナ禍になり、外出制限がかかってからは一人で外出することがなくなった。娘と一緒に買い物に時々出かける。病院への予約はケアマネが行い、娘やケアマネと一緒にいく。</p> <p>施設職員の負担を減らそうとケアマネが週3回訪問し、服薬セッティングや病院調整するが限界を感じている。</p> <p>ケアマネが感情的になる事もあり、事例もさらに不穏になったり落ち込んだり混乱する。</p>
<p>服薬状況</p>	<p>朝：エルデカルシトール(骨粗鬆症治療薬)</p> <p>朝夕：セレコキシブ錠(非ステロイド性抗炎症薬)</p> <p>レバミピド城(胃炎・胃潰瘍治療薬)</p> <p>頓用：ケトプロフェンパップ(経皮鎮痛炎症剤)</p>
<p>周囲の人の困りごと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋が散らかっている。 本人希望で、ヘルパーに掃除してもらうが、もの取られ妄想が出現したためヘルパー介入をやめている。 それでも何度も掃除して欲しいと訴える。 ・不定愁訴が多い。 ・ケアマネに毎日のように電話して様々な不安や不満を訴える。 ・服薬管理が曖昧。
<p>生活状況</p>	<p>有料老人ホーム入居中。同じ市内に娘がいて週に1回程度訪問。</p> <p>水分摂取量500ml以下/日。健康法で柿茶を購入し飲む。</p> <p>デイサービス4回/週、訪問リハビリ2回/週。</p> <p>施設の食事は3食(完食・3食共ご飯)</p> <p>自分で買い物にも行き、簡単な漬物などを作ったり、おやつやパンを買って食べる。</p> <p>デイサービスでも出されたおやつを食べる。</p> <p>毎日朝夕2,000歩ずつ歩くのを習慣としている。</p>
<p>身体状態</p>	<p>姿勢：姿勢正しい</p> <p>痛み：右股関節、膝、胆嚢の辺り</p> <p>筋：全体的に硬い</p> <p>排便：ほぼ毎日(1日に何回も少しずつ)、時々便秘や下痢する</p> <p>歩行：T字杖使用、杖なしでも歩行可能</p> <p>耳：聞こえにくさがあり補聴器を持っているがつけたがらない</p> <p>会話は補聴器なくても可能、電話になると聞こえにくい</p>

<p style="text-align: center;">検査結果 (MMSEや長谷川式など)</p>	<p style="text-align: center;">【MMSE】 22/30点(R3.1)</p>
<p style="text-align: center;">治療期間と現在の治療内容</p>	<p>治療期間：評価・治療開始は9ヶ月。 卓上療法：迷路課題、計算問題、天秤課題 内臓治療：腎臓、肝臓、腸 共振法：十二指腸、下肢 頭蓋治療：前頭骨、側頭骨 運動療法：補足運動野、前補足運動野 心：迷いに対し、2択から始め選んでもらう機会を増やす。 生活指導：水を1L/日飲めるようにする。 お菓子とパンなどの間食を減らす。</p>
<p style="text-align: center;">治療経過</p>	<p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水分摂取量900～1,000ml/日 ※デイサービス 利用日のみ ・お菓子やパンの購入を控え、食べる頻度減少 ・気持ちが抑えられず、他者に暴言を吐く頻度が減少 ・痛みの訴えが減り、病院へ行きたいと言う頻度が減少 ・昨日の出来事を思い出したり記憶できる日が増加 <p>【MMSE】 23/30点(R3.10) 改善項目:時間の見当識、遅延再生 【FAB】 14/18点(R3.10) 全体的に若干改善 【海馬・側頭葉検査】 (R3.8) 全体的に若干改善 【悪化したこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷物がリュックだけでなく手提げや、スーツケースも追加する日も ・掃除をして欲しいとの訴えが増えてきた ・メモを取った用紙やティッシュを鞆や部屋だけでなく、ポケットにも入れてパンパンになる <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治療介入時よりは改善しているが、近年と比べると進行していることや、症状の頻度が減少しただけなので、改善していると職員が感じていない ・ケアマネに毎日電話するため、負担感が変わっていない ・デイサービス利用時以外の水分摂取量増加すること (「何の水がいいですか？」と毎回聞くのみ)